

このような業界の方々に

- ✓クリーンルーム全般
- ✓半導体
- ✓エレクトロニクス
- ✓自動車部品・塗装
- ✓ガラス、光学機械
- ✓印刷・フィルム
- ✓容器・包材
- ✓製薬・医療
- ✓食品・化粧品



ローラー掛けの徹底管理!

ローラーチェッカー

実用新案登録番号：第 3225125 号

型式：CSRC-01



弊社が開発した「ローラーチェッカー」は、**持込ゴミ対策に欠かせない粘着ローラー掛けを管理するツール**です。
 ロールーをフックから取り外すとタイマーが作動し、**人によるローラー掛け時間のバラつきを防ぎます**。また、
 ロールーをフックに掛けるだけでローラーの残り使用回数(フィルムを剥がすタイミング)を自動カウントします。

POINT 1

ローラーかけ時間の統一!

フック部分にセンサーが付いており、ローラーをフックから取り外すとタイマーが作動します。
 人によるローラー掛け時間防のバラつきを防ぎ、作業員全員が一定時間のローラー掛けを行えます。

POINT 2

ローラー使用回数の確認!!

ローラーをフックに掛けるだけでローラーの残り使用回数(フィルムを剥がすタイミング)を自動カウントし、一目で確認ができます。
 ※「5段階(1~5回)」で設定可能

POINT 3

スッキリ管理!!

コンパクトサイズで連結使用可能です。
 取付ステイの使用で、見た目にスッキリ管理できます。

製品仕様

商品名	ローラーチェッカー
型式	CSRC-01
カラー	ホワイト×ブルー
サイズ	本体 W 101×D 40×H 151 (mm)
	フック部分 30.7 (mm)

任意で時間 / 回数設定可能!



業種や企業様によって異なる時間や回数は1台ずつ設定可能。
 作業場所別など柔軟に対応が可能です。

- ・回数設定：5段階（1~5回）
- ・時間設定：10~50秒/回

このような業界の方々に

- ✓クリーンルーム全般
- ✓半導体
- ✓エレクトロニクス
- ✓自動車部品・塗装
- ✓ガラス、光学機械
- ✓印刷・フィルム
- ✓容器・包材
- ✓製薬・医療
- ✓食品・化粧品



使用方法



STEP 01

ローラーをフックから取り外すと、ローラーの残り使用回数(フィルムを剥がすタイミング)を確認できます。



STEP 02

ローラー掛け中は、設定した秒数でカウントダウンランプが順に消滅。設定時間に到達するとランプが点滅。アラームでローラー掛けの終了をお知らせします。



STEP 03

ローラーの残り使用回数(フィルムを剥がすタイミング)表示の数字が0になった時の使用者はローラーのフィルムを剥がします。



STEP 04

ローラーをフックに戻すとブザーが停止。ローラー掛け完了です。



動画で確認

業種別による粘着ローラー掛けの推奨方法

食品関係

コンタミ要因

毛髪・虫など(肩・頭・背面上部など上半身中心)



FRONT BACK

毛髪などのリスクを回避するために上半身を中心に行う。

エレクトロニクス

コンタミ要因

繊維くずなど(袖・胸元など上半身中心)



製品に触れるリスクが高い箇所やクリーンウエアがだぶつく袖や胸元を中心に行う。

主な構成部品及び型式

電源ユニットコード	連結コード	取付ステイ (2 台用)	取付ステイ (3 台用)
型式：CSRC-02	型式：CSRC-03	型式：CSRC-04	型式：CSRC-05

本体数量・レイアウトにより構成部品に変動があります

<レイアウト例>

3連横並び

- ①本体 (CSRC-01) × 3
- ②電源ユニットコード (CSRC-02) × 1
- ③連結コード (CSRC-03) × 2
- ④取付ステイ (CSRC-05) × 1



2連×2縦並び

- ①本体 (CSRC-01) × 4
- ②電源ユニットコード (CSRC-02) × 2
- ③連結コード (CSRC-03) × 2
- ④取付ステイ (CSRC-04) × 2



※基本、取付ステイがなくても取付け可能です。
 ※本体台数が多い場合は、弊社まで構成部品をご確認ください。

傾斜付きで背中中の汚れも楽々キャッチ!

粘着ローラー用ハンドル

型式：CSRH-80s / CSRH-200s



弱粘着で糊残りが少なく、芯はPE材で発塵の心配なし!

粘着ローラー各種

型式：CSR-100 ~ 300 (W/B)
 CSR-AS100 ~ 300 (W/B)

